

1 令和2年度 小値賀中学校 2月 学校評価アンケート結果

評価項目	NO	評価内容	生徒	保護者	教員	地域	平均	
1 総論	1	学校は、学校教育目標をわかりやすく伝えている。	3.45	3.13	3.08	3.38	3.26	
	2	学校は、小中高一貫教育を進めるために努力している。	3.51	3.53	3.15	3.44	3.41	
	3	学校は、学校の様子を、家庭や地域に向けて積極的に発信している。	3.49	3.50	3.46	3.60	3.51	
	4	学校は、家庭との連絡を密に行っている。	3.42	3.20	3.31	3.11	3.26	
	5	学校は、地域の行事をよく理解し、協力的である。	3.38	3.33	3.25	3.70	3.41	
	6	生徒は、生徒会活動に積極的に取り組んでいる。	3.49	3.30	3.31	3.56	3.41	
	7	生徒は、部活動に意欲的に取り組んでいる。	3.61	3.33	3.38	3.56	3.47	
	8	生徒は、地域の行事によく参加する。	3.16	3.10	3.00	3.60	3.21	
	9	保護者は、学校の様子をよく理解している。	3.08	2.95	3.00	3.00	3.01	
	10	保護者は、PTA活動に関心が高く、協力的である。	3.03	2.98	2.92	3.30	3.05	
2 向上 学力の	11	学校は、授業をわかりやすく行うように工夫改善に努めている。	3.72	3.28	3.38	3.33	3.43	
	12	学校は、一人ひとりの能力や理解度に応じた指導を心がけている。	3.74	3.15	3.31	3.50	3.42	
	13	学校は、生徒の学力が向上する方策を具体的に行っている。	3.21	3.10	3.31	3.13	3.19	
	14	生徒は、意欲的、計画的に学習に取り組んでいる。	3.21	2.73	3.00	3.13	3.02	
	15	家庭は、学習しやすい環境作りができています。	3.11	2.85	2.82	3.00	2.94	
3 心の 教育の 充実	16	学校は、小値賀を愛する心や思いやりの心の育成に力を入れている。	3.51	3.18	3.38	3.33	3.35	
	17	学校は、生徒の悩み等を知り、その解決に適切に対応している。	3.47	3.00	3.54	3.00	3.25	
	18	学校は、美しい学校環境づくりに努力している。	3.59	3.35	3.15	3.33	3.36	
	19	生徒は、毎日楽しく登校している。	3.39	3.28	3.17	3.10	3.23	
	20	家庭は、保護者と子どもの会話がよくできています。	3.31	3.28	3.00	2.83	3.10	
4 生活 規律の 順守	21	学校は、規則正しい生活について適切に指導している。	3.67	3.18	3.46	3.56	3.46	
	22	学校は、あいさつ・返事・言葉遣いの指導を適切に行っている。	3.64	3.33	3.38	3.80	3.54	
	23	生徒は、生徒心得を守り、中学生らしい服装や頭髪に心がけている。	3.45	3.48	3.69	3.80	3.60	
	24	生徒は、進んで家族や友達、地域、先生等によくあいさつをしている。	3.51	3.15	3.00	3.50	3.29	
	25	家庭は、「早寝・早起き・朝ごはん」を実践している。	3.05	2.93	2.91	3.17	3.01	
			令和2年12月	3.41	3.18	3.21	3.35	3.29
			令和元年12月	3.49	3.25	3.34	3.34	3.36
			比較	-0.09	-0.07	-0.13	0.01	-0.07
			100点満点換算	85.19	79.56	80.37	83.75	82.22

2 成果と課題

<p>【生徒評価】</p> <p>○授業は分かりやすく、個に応じた指導ができていますという項目が高い。</p> <p>○規則正しい生活や挨拶・返事についての指導が適切に行われているという項目が高い。</p> <p>【保護者評価】</p> <p>○一貫教育の推進や家庭地域への情報発信についての項目が高い。</p> <p>△学校の様子やPTA活動についての理解や協力の項目が低い。</p> <p>△学習に向けての計画や家庭での学習環境及び早寝早起き朝ごはんについての項目が低い。</p> <p>【職員評価】</p> <p>△保護者と同じ項目が低い傾向にある。気になる点では生徒の悩みを知り、その解決に適切に対応しているという項目で職員は高いが、保護者では低くなっており、意識のずれがあることが考えられる。</p> <p>【学校運営協議会評価】</p> <p>○総論や生活規律など外部でもわかる内容については高い値となっている。</p> <p>△学校内や家庭内のことについては、低い値となっている。</p> <p>【昨年度との比較】</p> <p>△生徒、保護者、職員ともに平均値が下がっている。特に、保護者評価において100点換算した値が80点を切っている。</p>
--

3 評価を受けての今後の取り組み

<p>【総論について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 保護者の学校理解やPTAへの協力については、新型コロナウイルス感染症対策のため、学校行事やPTA行事等が制限され、保護者にとって学校参観の機会が減少したことが原因だと考えられる。次年度はコロナ終息に至っているならば、情報発信だけでなく、実際に足を運んでもらう機会を通常通り実施していきたい。 学校運営協議会の評価については、外部では評価しづらい内容項目になっていると考えられるので、評価の内容をよりシンプルなものに改善していきたい。 <p>【学力の向上について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒の意欲、計画性については客観的に見ている保護者、職員の評価に注目し、家庭学習を主体的に行える課題の設定やキャリア教育等を考える必要がある。学力向上については、学校の方向性や取組を保護者、生徒にも示し、どのような取組を行っているのかを具体的に知ってもらう必要がある。日々の授業で「わかった。」「おもしろい」から「そういうことか」「なるほど!」という深い学びにつなげていきたい。また、少人数の強みを生かした個別指導で丁寧に教えていくことも効果的であるので推進していきたい。 <p>【心の教育の充実について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭での会話を重視し、職員と保護者が連携し心の充実に努めていく必要がある。例えば生徒指導後のフォローの電話や生徒が活躍したことの報告など、保護者に情報を提供し、親子の会話につなげてもらうようにしていく。 <p>【生活規律の順守について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校での生活規律は良好である。課題として家庭での食事や睡眠について改善が必要な生徒がいることと地域でのあいさつを元氣よく行えない生徒がいることである。機会を捉えて、粘り強く丁寧に指導していく。
--